

1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2019年11月号参照）。

でん粉の需給見通し

【平成30でん粉年度（見込み）】

需要量：268万トン（前年度比0.3%増）

供給量：269万4000トン（同0.3%増）

【令和元でん粉年度（見通し）】

需要量：272万6000トン（同1.7%増）

供給量：275万1000トン（同2.1%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成29でん粉年度 （実績）	平成30でん粉年度 （見込み）			令和元でん粉年度 （見通し）		
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計
需要	糖化製品	1,737	804	982	1,786	822	992	1,814
	化工でん粉	323	159	166	325	165	165	330
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	614	284	286	570	284	299	582
	合計	2,673			2,680			2,726
供給	前年度繰り越し	9			12			14
	国産いもでん粉（生産量）	211	195	—	195	212	—	212
	かんしょでん粉	29	27	—	27	30	—	30
	ばれいしょでん粉	182	168	—	168	183	—	183
	調整金 徴収 対象							
	コーンスターチ	2,303	1,073	1,242	2,314	1,077	1,261	2,338
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	135	69	75	144	78	75	153
	輸入でん粉（その他用）	9	5	7	12	9	7	17
	小麦でん粉	17	8	9	17	8	9	17
合計	2,685			2,694			2,751	
次年度繰り越し		12			14			25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和元年10月～令和2年3月 (見込み)			令和2年4月～9月 (見通し)			令和元でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	8	14	22	7	15	22	15	29	44
		化工でん粉	2	13	15	1	15	16	3	28	31
		その他	6	21	27	6	22	28	11	43	54
		小計	16	48	64	13	52	65	29	100	129
	その他の用途	0	35	35	0	38	38	0	73	73	
	計	16	83	99	13	90	103	29	173	202	
供給	前期からの繰り越し	4	10	14	18	110	128	4	10	14	
	生産量	30	183	212	0	0	0	30	183	212	
	計	34	192	226	18	110	128	34	192	226	
次期への繰り越し			18	110	128	5	20	25	5	20	25

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2. 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

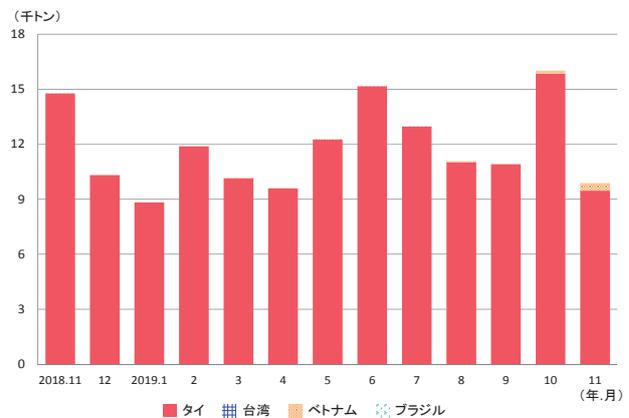
11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のタピオカでん粉の輸入量は、9878トン（前年同月比33.1%減、前月比38.3%減）と、前年同月および前月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナムおよび台湾の3カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	9462トン
	（前年同月比35.9%減、前月比40.3%減）
ベトナム	412トン
	（同286倍、同2.6倍）
台湾	4トン
	（同57.0%増、同29.3%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

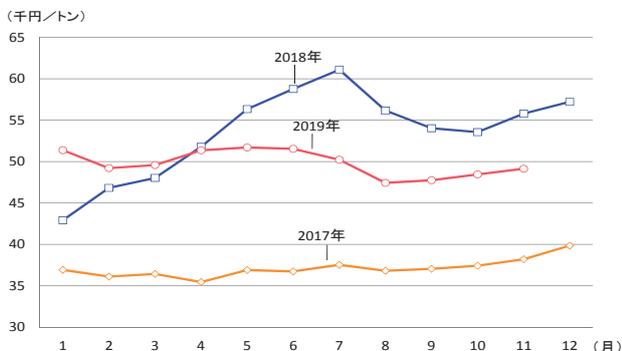
2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、4万9130円（前年同月比11.9%安、前月比1.4%高）と、前年同月からかなり大きく下落した（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	4万9098円
	（前年同月比11.9%安、前月比1.6%高）
ベトナム	4万7182円
	（同83.4%安、同7.5%安）

台湾 30万8019円
(同93.0%高、同50.9%高)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

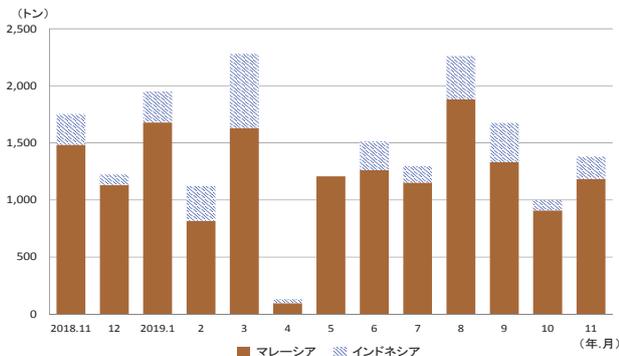
11月の輸入量は前年同月から大幅に減少したものの、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のサゴでん粉の輸入量は、1382トン（前年同月比21.2%減、前月比38.5%増）と、前年同月から大幅に減少したものの、前月から大幅に増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、輸入量は次の通りであった。

マレーシア 1184トン
(前年同月比20.2%減、前月比30.4%増)
インドネシア 198トン
(同26.7%減、同2.2倍)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



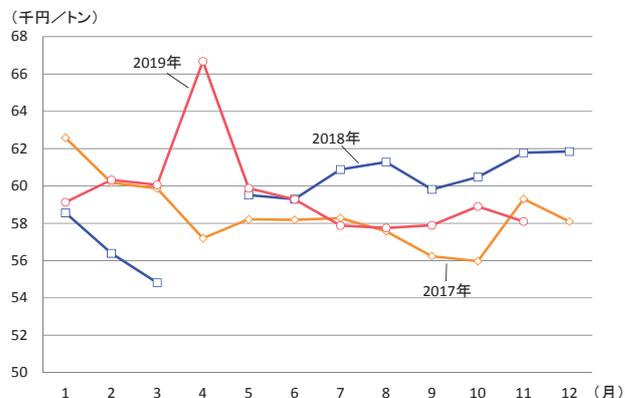
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、5万8100円（前年同月比6.0%安、前月比1.4%安）と、前年同月をかなりの程度下回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア 5万7778円
(前年同月比7.5%安、前月比1.2%安)
インドネシア 6万25円
(同3.3%高、同5.2%安)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019
注2：2018年4月のサゴでん粉は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

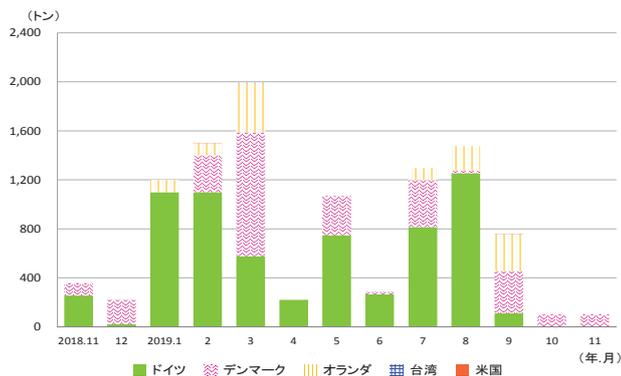
11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のばれいしょでん粉の輸入量は101トン（前年同月比71.7%減、前月比1.2%増）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はデンマークおよび台湾の2カ国で、輸入量は次の通りであった。

デンマーク 100トン
(前年同月同、前月同)
台湾 1トン
(前年同月比50.0%減、前月輸入実績なし)

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



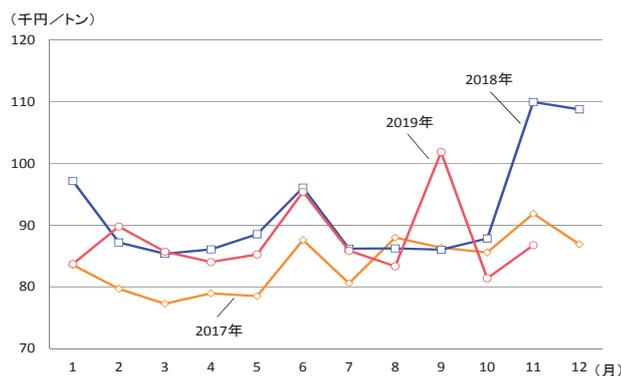
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、8万6759円（前年同月比21.1%安、前月比6.6%高）と、前年同月を大幅に下回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

- デンマーク 8万4730円
（前年同月比1.1%高、前月比4.1%高）
- 台湾 25万5833円
（同0.7%高、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

11月の輸入量は前年同月および前月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月の

でん粉誘導体の輸入量は、3万139トン（前年同月比17.5%減、前月比31.8%減）と、前年同月および前月を大幅に下回った（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでフランス、ベトナムとなっている（表3）。

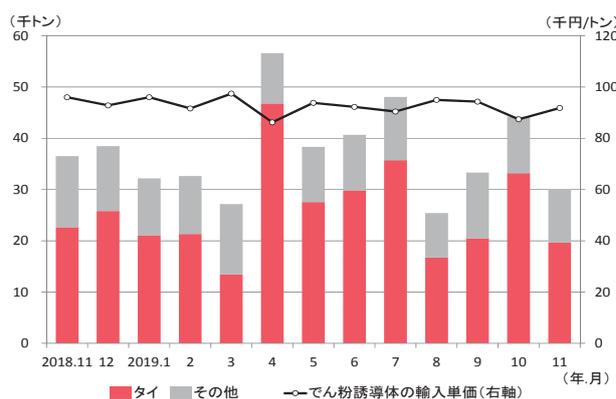
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量（トン）	シェア（%）
合計	30,139	100.0
うち タイ	19,630	65.1
フランス	2,077	6.9
ベトナム	1,674	5.6
豪州	1,407	4.7
米国	1,073	3.6
中国	961	3.2

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、9万1857円（前年同月比4.4%安、前月比5.1%高）と、前年同月からやや下落した。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

11月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2019年11月のデキストリンの輸入量は、946トン（前年同月比

26.9%減、前月比10.9%増)と、前年同月から大幅に減少した(図8)。

デキストリンの輸入先国は9カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイで輸入量の約4割を占めている(表4)。

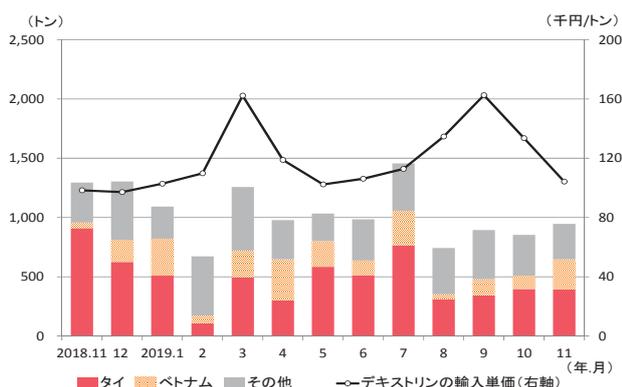
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(11月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア(%)
合計	946	100.0
うち タイ	391	41.4
ベトナム	256	27.0
中国	80	8.4
ベルギー	69	7.3
米国	56	5.9
フランス	32	3.4

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、10万4240円(前年同月比6.1%高、前月比21.9%安)と、前年同月をかなりの程度上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 11月の輸入量は前年同月からわずかに、前月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2019年11月の

コーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、30万5581トン(前年同月比2.6%増、前月比55.6%増)となり、前年同月からわずかに、前月から大幅に増加した(図9)。

輸入先国は、米国およびブラジルの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

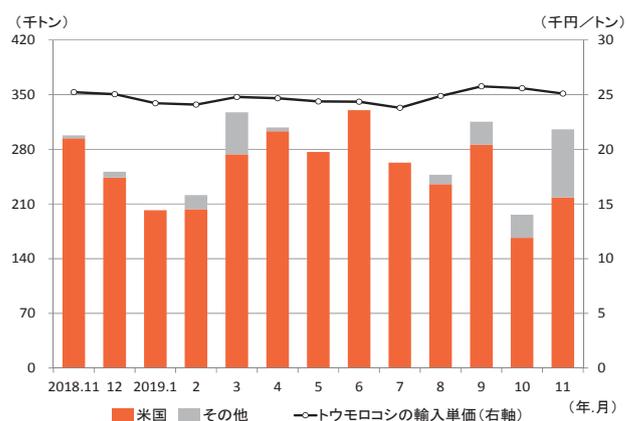
米国 21万8473トン
(前年同月比25.7%減、前月比31.0%増)
ブラジル 8万7108トン
(前年同月輸入実績なし、同2.9倍)

2019年11月の1トン当たりの輸入価格は、2万5096円(前年同月比0.5%安、前月比1.9%安)と、前年同月からわずかに下落した。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 2万6326円
(前年同月比4.3%高、前月比1.9%高)
ブラジル 2万2013円
(前年同月輸入実績なし、同8.7%安)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091